

# 「湖南省景観づくりの基本方針」の概要

## 《景観づくりの基本理念》

今、現にある景観資源を最大限に活かし、さらに市民と事業者、市が互いに協力し合って地域の魅力を高める景観づくりを進めることにより、だれもが心のゆとりや安らぎを覚え、地域への愛着と誇りを強く持つことができるまちの実現を図る。

そして“湖南省のブランド力”を高めていく。

## 《将来像》

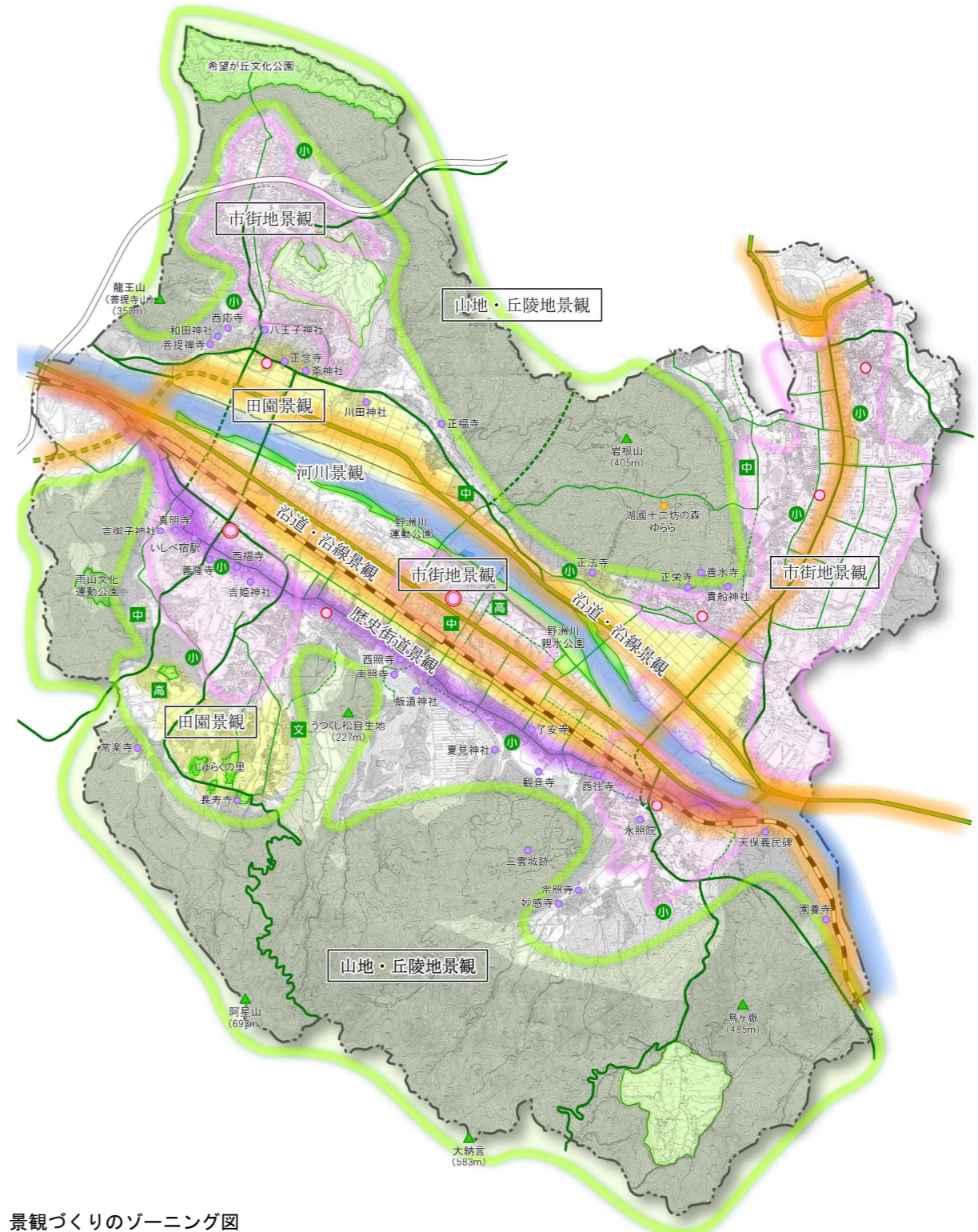
“ほっ”と和めるふるさと「こなん」

## 《景観づくりの目標と基本方針》

景観づくりの目標	景観づくりの基本方針
風土を構成する自然景観の美しさを守る	<p><b>○山地・丘陵地の緑を保全します</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・樹林を適切に管理するとともに、不法投棄などを防止し、いつまでも緑豊かで四季を通じて美しい山地・丘陵地を維持します。</li> </ul> <p><b>○水辺の美観の維持と活用を図ります</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シンボリックな水辺の空間は、親水的な魅力を高めるとともに、市民とともに水辺の美観の維持と活用を図ります。</li> </ul> <p><b>○優れた眺望点を保全します</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に優れた眺望点を抽出し、周辺における環境整備や眺望景観を阻害する行為の制限など、優れた眺望を保全します。</li> </ul>
受け継いだ歴史文化が薫る伝統的景観を継承する	<p><b>○受け継いだ景観の魅力を再評価します</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長い時間を掛けて積み重ねられてきた歴史文化的景観の重要性や魅力を再評価し、継承すべき景観について広く市民や事業者等と認識の共有化を図ります。</li> </ul> <p><b>○歴史的な雰囲気や温かみを感じる景観を維持します</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・暮らしの安全性や快適性を確保しながら、住民が地域に対する愛着と誇りを持つことができ、歴史的な雰囲気や温かみを感じられる街並みを維持します。</li> </ul>
後世に残る美しく魅力的な景観を創造する	<p><b>○地域の一体性が感じられる景観づくりを進めます</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺の景観と調和した優れたデザインの公共施設や公共サインの整備により、地域の景観の向上、民間の建築行為などへの波及を図り、地域の一体性を創造します。</li> </ul> <p><b>○秩序ある市街地の景観づくりを図ります</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺に与える影響が大きい大規模な建築行為などに際しては、景観面で守るべき基準を設定するなど、周囲の景観と調和した良好な市街地景観を創造します。</li> </ul>
みんなが日々の暮らしの中で“美しさ”を意識する	<p><b>○良好な景観づくりへの関心を高めます</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な機会や媒体を通じて情報の発信、意識の啓発を行い、良好な景観づくりに対する市民や事業者の関心を高めます。</li> </ul> <p><b>○市民の主体的な景観づくりの活動を促進します</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・景観づくりに対する支援制度を導入するなど、市民の主体的な景観づくり活動の推進を図ります。</li> </ul>

## 《類型別景観づくりの方針》

面の景観	点の景観	線の景観
一定規模の面的な広がりをもつ景観(市全域を3つに区分)	個性的な景観資源とその周辺が一体となった景観	地域を横断し線的に連続する景観
<ul style="list-style-type: none"> <li>○山地・丘陵地景観</li> <li>○田園景観</li> <li>○市街地景観</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○都市施設景観</li> <li>○自然・歴史文化資源景観</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○河川景観</li> <li>○沿道・沿線景観</li> <li>○歴史街道景観</li> </ul>



景観づくりのゾーニング図

## 《重点地区の景観づくりの方針》

### 【重点地区抽出の視点】

#### ① イメージアップの効果が高い区域

- ・湖南省を代表する観光地など多くの人が訪れる地域で、先導的な景観づくりを展開することによって、本市全体のイメージアップに効果が高いと期待される区域。

#### ② 大規模な市街地整備が実施される区域

- ・周辺の景観に大きな影響を与えることが予想される大規模な市街地整備が実施中あるいは予定されている区域。

#### ③ 地域住民のまちづくりに対する意欲が高い区域

- ・地域の環境美化活動など多様なまちづくり活動を実践している区域や、地域住民の身近なまちづくりに対する意欲が高い区域、あるいは期待できる区域。

#### ④ 総合的に各種の施策が展開でき、モデルとして適した区域

- ・固有の地形条件や自然条件を有していたり、景観資源や各種公共施設が点在するなど、各種の施策を総合的に展開することができる区域。

### 【景観づくり重点地区の候補地】

景観づくり重点地区（候補地区）	視点	景観づくりの方向性
東海道沿道	①、③、④ 東海道の宿場などとして古くから街並みが形成された地域であり、今も伝統的な様式の家屋や名所・旧跡が残り、街道らしい雰囲気が感じられる これまで受け継いできた固有の景観資源として、暮らしやすさの向上と合わせて景観の維持に取り組む	<b>【歴史街道東海道らしさが感じられる街並みづくり】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古（いにしえ）の時代から現代、さらに将来へと続く歴史の積み重ねが感じられる街並みづくりを目指します。</li> <li>・特に、東海道として多くの人が行き交った往時を偲ばせる名所旧跡や伝統的な街並みが醸し出す独特の歴史的な雰囲気を大切にし、現代の暮らしやすさや豊かさ、安心安全との調和を図りながら、良好な景観づくりを進めます。</li> </ul> <b>【街道に暮らす人々、行き交う人々にとって心地よい共有空間づくり】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古くから多くの人が行き交い、街道として、また、人が暮らす場として発達した東海道の道路空間は、家の中から通りの気配を何となく感じ取ることができるなど、人々が暮らし、歩く空間として適度な距離感のスペースとなっています。</li> <li>・休日を中心に東海道を散策する人々が増えている一方で、国道1号バイパス、市道南部中央線の整備によって東海道における日中の自動車交通量にも変化が見られます。今一度、安心安全に暮らすことができ、散策を楽しむことができる場として東海道の価値を見つめ直し、温かみのある心地よい空間づくりを目指します。</li> </ul>
湖南三山周辺	①、③、④ 国宝湖南三山として知名度が向上し、年々参詣する人々が増えている 貴重な文化財の保全だけでなく周辺の山林や集落も合わせて良好な景観づくりを進め、一層の魅力向上、地域の活力維持に取り組む	<b>【国宝湖南三山を抱く地域と一体となった景観づくり】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国宝に指定されている長寿寺本堂、常楽寺本堂及び三重塔、善水寺本堂の保全はもちろんのこと、その周辺に広がる緑豊かな山林、しっかりと落ち着いたある集落の家並みなどを含め、地域一体で良好な景観づくりを目指します。</li> </ul> <b>【豊かな環境を実感して暮らし続けられる集落環境づくり】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後とも、農村集落、里山集落ならではの豊かさを維持するとともに、次世代が国宝とともに暮らすことの価値に誇りを持って住み続けられる集落を目指します。</li> <li>・地域の優れた環境、景観や国宝湖南三山を資源として、地域ぐるみの交流事業に取り組み、地域の活力の維持と増進を目指します。</li> </ul>
野洲川及び国道1号バイパス周辺	①、②、③ 市域の中央部にある広大で水と緑の潤い豊かなオープンスペースである野洲川、国土レベルの広域交通の一翼を担う国道1号バイパスにおいて、本市らしい良好な景観づくりに取り組む	<b>【清々しい野洲川、のどかな田園、美しい山並みが心に刻まれる景観づくり】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市域の中央部を琵琶湖に向かって流れ、水と緑の潤い豊かなオープンスペースである野洲川に市民が積極的に親しむことができる景観づくりを目指します。</li> <li>・広域交通を担う国道1号バイパスを利用する人々に沿道の優良農地の広がり、南北の山並みの美しさを印象付け、湖南省のイメージを高める景観づくりを目指します。</li> </ul> <b>【美観の維持や修景に込められた市民の心意気が伝わる温かみのある景観づくり】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野洲川の河川敷空間を利用した公園や堤防空間において、市民の積極的な参画による植樹や花壇づくり、美観維持活動などを通じて、潤い豊かで“ほっ”と心がやすらぐ景観づくりを目指します。</li> <li>・山並みや農地など自然的景観を守ることと合わせ、新たに整備される市街地や交差点部などにおいて心に響く景観づくりを目指します。</li> </ul>

## 《景観づくりの具体的な進め方》

### 【景観法の活用】

- ・本市の全域を対象に、景観への関心を高め、本市の景観水準の底上げを図るため、周辺の景観に与える影響が大きい大規模な建築行為などを対象に景観に関する制限を検討します。
- ・また、景観づくり重点地区など特に良好な景観づくりを進めるべき地区を対象に、良好な景観づくりのための行為の制限を検討します。

### 【市民が主役の景観づくりを促す自主制度】

#### ●市民にとって使いやすい制度づくり

- ・“ずっとここに暮らしたい！”と思える美しい湖南省を実現するためには、景観に配慮した公共施設の整備や積極的な緑化推進を図るとともに、『美しいふるさとを子孫に残したい』『身近な環境を良くしたい』『地域に貢献したい』といった想いを基にした、市民や事業者による身近な景観づくりの取り組みが必要不可欠です。
- ・このため、広く市民の意識啓発を図り、身近な地域における景観づくりを促進・支援する自主制度を整えていきます。

#### ●多様な自主制度・施策の創設検討

- ・市民にとって使いやすく、景観づくりの成果が実感でき、景観づくり活動への参画意欲を高める制度・施策を総合的にタイミング良く実施し、その効果を高めます。
- ・様々な景観づくり活動を幅広く促進・支援するため、景観行政に関連する部署からなる横断的な連携体制で制度・施策の具体的な検討、調整に取り組みます。

